

令和7年4月1日

大劇場・小劇場技術スタッフの業務範囲

当劇場のご使用に当たって、各スタッフは下記の業務を行います。舞台機構のための基本的な操作卓の操作及び安全管理が主な業務になります。これを超える範囲につきましては、専門業者に発注いたします。主催者側に人員のご用意をお願いします。

大劇場

技術スタッフについて

舞台係×3名(舞台担当(下手袖)×1名・舞台操作盤(下手)×1名・舞台上手袖×1名)

照明係×3名(照明担当(調光室)×1名・操作卓オペレート(調光室)×1名・舞台袖×1名)

音響係×3名(音響担当(客席)×1名・調整卓オペレート(調整室)×1名・舞台袖×1名)

小劇場

技術スタッフについて

舞台係×2名(舞台担当及び操作盤×1名・舞台上手×1名(主に舞台上マイクの貸し出し))

照明係×1名(照明担当及び操作卓オペレート)

音響係×1名(音響担当及び調整卓オペレート)

* 大小の楽屋を管理する楽屋係も常駐しております。

劇場を利用される皆様へ

◆主催者様の皆様

各スタッフの手配をご準備ください。

- ・舞台監督・各専門スタッフ（音響・照明・大道具・映像）及びお手伝い要員
- ・舞台設営・転換・バラシ等を行う際の増員技術スタッフ

◆舞台監督様

技術スタッフは事前稽古を確認しておりません。仕込・稽古・本番・バラシ等の技術スタッフ増員及びお手伝い要員への指示は舞台監督(主催者の責任者)様でお願い致します。

舞台監督配置のお願い

舞台監督は舞台進行を司る総責任者であり、公演に関するさまざまなリスクを予測し、未然に防ぐことが求められます。出演者及び舞台、照明、音響、大道具等の調整を行うのも舞台監督の重要な役割です。公演を行う際は内容や規模に関係なく、必ず舞台監督を配置してください。

以下内容を熟知、精通している方を配置ください。

- 1) **主催者側**の出演者および公演スタッフの安全管理を行う事ができる。
- 2) 舞台上の様々な機構・機器など**舞台構造に精通し**舞台・照明・音響・大道具・映像への指示など安全に舞台進行管理を執り行うことができる。
- 3) 公演に必要な舞台図面、進行表、タイムテーブル、タイムスケジュールなど公演に必要な書類を提出できる
- 4) 舞台機構・機器・安全管理等に精通していない、舞台大道具・照明・音響への指示や仕込みなどができない場合は、本番の舞台・音響・照明・出演者への指示ができず進行に支障をきたす、催事全体の安全管理ができないなど、運営上・安全上支障をきたす恐れがございます。

そのため、舞台監督は舞台演出による公演の質を向上させるとともに、劇場の使用開始から終了までの作業を円滑に、また、安全に進める上で重要な役割を担っておりますので必ず、舞台監督経験者の配置をご理解いただきますようお願いいたします。

※舞台監督または舞台責任者は、会場責任者及び出演者でない者を配置してください